

様式1

平成30年度 学校評価表

学校教育目標	美しい木々が健やかに育つ学校〔自律・挑戦・創造・人間性・協業〕 ～知・徳・体を磨き続け、郷土に誇りを持ち、グローバル社会を生き抜く生徒の育成～
--------	--

a ミッション	教科指導と生徒指導の充実を通じた、組織的・計画的な小中連携の深化	a ビジョン	授業改善と積極的な生徒指導、組織的な学校運営を行い、主体性と創意工夫により、質の高い教育を提供できる学校 ・地域連携により人的・物的資源を生かした活動を行うことにより、地域に開かれ、保護者・地域と相互に高め合う安心・安全な学校
---------	----------------------------------	--------	--

尾道市立美木中学校

評価計画					自己評価					学校関係者評価			改善計画		
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月		1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
確かな学力の育成	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上に向けて、校区内小中学校の連携を深化する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「資質・能力」の系統表について小・中で吟味・検討を繰り返し、9年間で付けた力を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> 全ての教科で学習指導案に付けたい資質・能力と単元における思考の流れを明記する。 	100%	100%	100%	100%	A	全ての学習指導案に付けたい資質・能力と単元における思考の流れを記入し、協議をすることができた。	2			<ul style="list-style-type: none"> ターゲット生徒は何か変わり成績がアップしたのでしょうか。具体的に来年度に向けてご指導いただけるのかと思います。それが、他の生徒さんにも同じ様に効果が出るのか、出るのであれば、1つの試みとして評価できると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学力の変容を様々な角度から、多面的・多角的に検証していく。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 集団づくり・授業改善・環境整備により学力向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 個別の指導計画を作成、指導に生かし、生徒の変容を丁寧にみとる。 	<ul style="list-style-type: none"> 単元テストを実施し、定着を図る。 	100%	50%	55%	53%	D	今年度はターゲット生徒の確定に時間がかかった。今年度の取組を来年度に向けて、個別の指導計画に取組を反映させていく。						
	<ul style="list-style-type: none"> 広島版「学びの変革」アクション・プランに基づき、主体的な学び・深い学びを創造する。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題発見・解決学習の視点で、すべての教科で取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒アンケート ①「課題に対して、自分の考えを書くことができる」 ②「主体的な学習をしている」 	肯定的評価 85%以上	①86% ②89%	①78% ②72%	90%	B	生徒アンケートでは、2学期に比べて、数値が少し減少した。「書く活動」の内容の質をさらに向上させる。						
豊かな心の育成	<ul style="list-style-type: none"> 社会で通用する、時と場に応じた所作の育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 自ら進んで気持ちのよいあいさつができるように指導する。また、学校並びに社会のルールを遵守するよう指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒、教職員のアンケート ①「進んで気持ちのよいあいさつをしている」 ②「学校や社会のルールを守っている」 	肯定的評価 ①95%以上 ②95%以上	①92% ②90%	①90% ②89%	96%	B	前回より、少し減少した。	2			<ul style="list-style-type: none"> 生徒の目標、自分はこんな人になりたいとか、将来こんな仕事に就いてみたいと思う夢、志を中学校三年間で見つけることは難しいと思いますが、早く気づく生徒はしっかり見つけ、その目標に向かって勉強にしろ、スポーツにしろ頑張っていると思います。そういった後押しが地域の人、親ごさん、先生の協力できれば理想かと考えます。今後ともご指導よろしくお願いいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> 学ぶ意欲を高める学習集団づくりに引き続き取り組む。自己肯定感の高まりと学力向上の相関についてさらに検証の精度を高める。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 自主的・主体的な活動を通して、自己肯定感を高め、向上心の育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> リーダーを育て、各行事を生徒主体で取り組ませる。 生徒の望ましい行動を評価し、短学活・集会・各たより等で生徒に伝えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒アンケート ①「自分の良いところと言える」 ②「自分の良さが周りの人たちに認められていると思う」 	肯定的評価 ①と②の平均 65%以上	72%	74%	112%	A	校長通信等で生徒によるお互いの肯定的評価を伝え、自分の良さを実感する生徒が増加した。						
業務改善	<ul style="list-style-type: none"> 業務改善により生徒と向き合う時間を創出するとともに、教職員の健康増進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 定めた部活動休日を確実に実施する。 時間外勤務が減少するように、意識改革と早期退行に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 部活動を週休2日とする。 水曜日は5時半に閉校する。 	100%	45%	50%	43%	D	<ul style="list-style-type: none"> 部活動の週休2日を実施した。 水曜日の5時半閉校はほとんど実施することができなかった。5時半閉校については、計画的に進めることができなかった。 	2			<ul style="list-style-type: none"> 教職員の職務の進捗状況を把握し、計画的に遂行させ、水曜日の5時半閉校を徹底する。 		

【自己評価 評価】

A : 100 ≧ (目標達成)
C : 60 ≧ (もう少し) < 90

B : 80 ≧ (ほぼ達成) < 100
D : (できていない) < 60

【外部評価】 イ : 自己評価は適正である。ロ : 自己評価は適正でない。 ハ : わからない。